

A6.電源の応用例

1) リモートON/OFF回路(DHS/CHS/CQHS)

RC端子を用いることで、入力電源を投入・遮断することなく、電源の出力をON/OFFすることができます。リモートコントロール回路は、入力側回路にあり、RC端子と-VIN端子間で制御します。基本的な回路構成は、下記図6.1のリモートコントロール外部接続例をご覧ください。

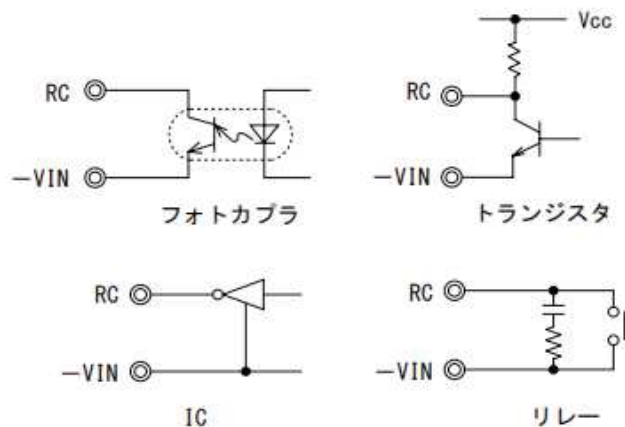
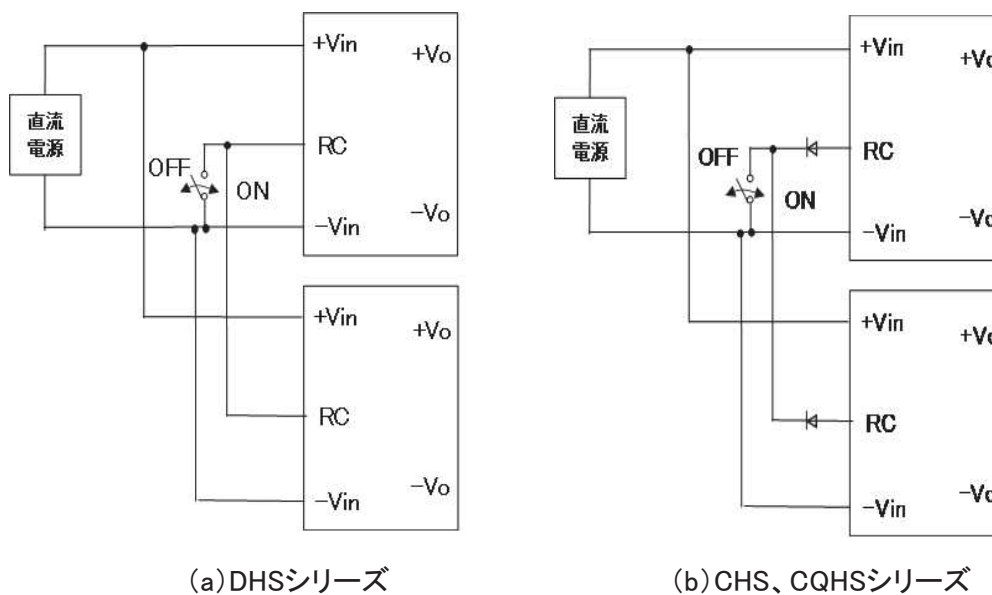


図6.1.1 リモートコントロール外部接続例

リモートコントロール端子を複数台の電源で接続して制御する場合の接続方法については、図6.1.2をご覧ください。DHSシリーズは複数台接続時に(a)の接続、CHS、CQHSシリーズは、(b)の接続で使用可能となります。CHS、CQHSシリーズは、RC端子間にダイオードを入れないうち、アブノーマル時に正常に停止できませんので、接続をお願いします。



(a) DHSシリーズ

(b) CHS、CQHSシリーズ

図6.1.2 複数台のリモートコントロール接続例